学校全体の同僚性の生成過程における一考察
―心理的安全性を大事にしたビジョンを共有する場の設定から―

教育実践高度化専攻　学校マネジメントコース

氏　名　　佐藤　幸二

教師同士が互いに学び合えるような環境をつくるためには管理職だけでなく、中核を担うミドルリーダーの役割が重要になる。本研究では、小学校という組織の同僚性がいかにミドルリーダーによって生成されるのかを明らかにすることを目的とする。手だてとして心理的安全性を大事にしたビジョンを共有する場の設定及び学年主任による心理的安全性を高める学年マネジメントを行うことにより、心理的安全性の高まりと同僚性の生成過程を追った。

その結果、心理的安全性が高まった学年主任は、それを学年経営に生かし、学年内の心理的安全性を高めることに加え、授業についての話題を積極的に出し、学年内の同僚性を生成する。そして、心理的安全性を高めるよさを感じ、同僚性を身に付けた学年主任は学年の枠を越え、他学年の教師とも授業づくりに関わることによって、学校全体の同僚性を直接的に生成することが分かった。